

しんとし

Vol.
45
H30.4

新都市
季節誌
広病院
報院



平成30年度 横浜新都市脳神経外科病院 入職式

ご挨拶

横浜新都市脳神経外科病院 院長 森本将史

今年も、満開の桜の季節を迎え、新都市病院にも85人のフレッシュマンが新たな仲間として加わりました。組織は常に人が入れかわり変化し続ける「生もの」のようなものであり、「現状維持」していると「退化」していくのが世の常です。新しい力は「組織の活力」であり、若い彼らが社会人として、医療人として、成長していけるように私が心がけることは、新都市を今まで以上に患者さんからの信頼を集める病院にしていくことだと思っています。お客さんが期待をもって沢山来てくれるレストランで働くからこそ、人に喜んでもらう気持ち自然に生まれ、そこに高い意識が育ちます。病院も同じです。質の高い「医療とホスピタリティ」の提供を心掛け、病院理念である患者さんに満足して安心してもらえる病院をみんなで作っていく。それが、新人のみならず、スタッフ全員の成長につながります。「働くことの意義」は「社会の役に立ち、周りの人に喜んでもらう」ことであり、自らの成長が周りの笑顔を増やし、周囲から信頼されていくことが自分の喜びとモチベーションにつながる、若い世代が働きながらこのことを実感できる病院を作っていくことは、必ず患者さんにフィードバックされていきます。また新年度も新しい力に刺激をもらいながら、「チーム新都市」全員でよりよい病院を目指していきたいと思っています。本年度もよろしくお願い申し上げます。

森本将史

コメディカルリレー 第1回

リハビリテーションセンター「簡単★体操教室」

こんな方にオススメ

POINT①
無理のない範囲で
背筋を伸ばす!



- ①肩に手を置く。
- ②ひじで大きく円を描くように、後ろに回します。
- ③前・後ろ 各10回×2セット

肩コリ

首コリ

POINT②
肩甲骨を意識して/
大きく回す



こんな方にオススメ

腰痛

膝痛

POINT①
もも裏が気持ちいいと思う所で/
止める!



- ①右足を伸ばし、左足を曲げる。
- ②両手で右足に触りながら前屈(10秒)
- ③左右を入れ替え前屈(10秒)

こんな方にオススメ

腰痛

首コリ

POINT①
顔は正面のまま!



- ①胸の前で手を組む。
- ②顔は正面のまま、体を回旋させる。
- ③左右 10回ずつ

体操を行うときは
決して息を止めずに行ないましょう!

体操のススメ

健康維持・増進のために身体を動かすことは大切です。しかし、いきなりハードな運動を始めるのはケガの原因にもなりオススメしません。そこで負担が少なく、簡単に誰でも始められるのが【体操】です。体操を行うことでケガの予防にもなりますし、血流が促進されることでコリの改善にもなります。また、血流をよくすることは認知症予防にも繋がると言われています。毎日少しずつ行い、体を動かす習慣を付けましょう!

病院の詳細はホームページからご覧いただけます。
アクセスは下記 URL もしくは QR コードから!

<https://www.yokohama-shintoshi.jp/>



病気に対する疑問・ご意見、
当院へのご要望・ご意見などはこちらまで
shin-hp@terra.dti.ne.jp



東急田園都市線「江田駅」より、国道246号線渋谷方面へ500m
横浜市営地下鉄「中川駅」よりタクシーで5分



回復期リハビリテーション病棟の重要性 ～当院の取り組みについて～

回復期リハビリテーション病棟とは

日常生活動作の向上及び早期在宅（社会）復帰を目指し24時間を通してより生活に密着した集中リハビリを行う病棟で、疾患にもよりますが最長で180日入院が可能です。

当院では、急性期から回復期の治療を一貫して行うことが可能です。その中で、早期退院や安心して治療に専念できる環境づくりに取り組んでいます。

回復期リハビリテーション病棟における当院の取り組み

リハビリテーション体制

脳卒中発症患者の約60%に何らかの後遺症が残るといふ統計があるように、一般的に脳卒中は後遺症が残りやすい病気ですが、発症後からすぐにリハビリを開始する事は退院後の日常生活動作の向上に繋がるとされています。

またリハビリテーション専門医浅井医師によると、「重症度が高いほど、ベッド上での安静の時間が多いため、筋肉の低下や拘縮（＝廃用）が起こりやすくなります。廃用が進行してしまうとその分リハビリ期間は長くなるため、廃用を最小限に抑えることは早期退院に必要不可欠です。」という。

脳卒中の主な後遺症には運動障害や言語障害等が挙げられますが、当院では約100

名のセラピストが在籍しており、急性期からSCU患者さんを中心に休日を含む365日リハビリを行っています。また急性期では一般的に基本動作のリハビリを行う理学療法士（PT）のみ介入するケースが多いですが、当院では急性期段階からPTだけでなく、生活場面を想定しリハビリを行う作業療法士（OT）も介入しています。また言語・嚥下障害に関しては言語聴覚士（ST）によるリハビリを行っています。患者様がより入院前の生活レベルに近づけるよう各専門職が連携し、個人に合ったリハビリプランを作成しています。

そして急性期と回復期を保有している他の病院の多くは、病棟が変わる時に担当セラピストが変更することが多いですが、当院ではより安心できる環境を提供するために、病棟が変更しても同じセラピスト（PTのみ）が基本的に担当しています。

（担当が変更になる場合もございます。）

リハビリテーションの各専門職について

- 理学療法士（PT）
病気による後遺症や障害を持っている人に対し、立つ・座るといった基本動作の運動能力の回復・向上の援助をします。
- 作業療法士（OT）
より日常生活に必要な能力を高めます。そのため、手芸や料理といったより細かな作業を通じてリハビリを行います。
- 言語聴覚士（ST）
言葉によるコミュニケーションや摂食・嚥下に問題のある方に対し、専門的リハビリを行います。

リハビリ技士は各職種別の国家資格を保有しています。

回復期リハビリテーション病棟における当院の取り組み

他職種連携

当院では、脳外科医・リハビリ医・リハビリ技士（PT/OT/ST）・看護師・ソーシャルワーカー等が集まり現状・見立て・今後の方針を他職種の目線で定期的に話し合い、共有します。これを入院初期段階から行うことで患者さんの現状をチームで考える時間を作ることができ、患者さん自身が納得できる治療やリハビリを提案する事が出来ます。

また病棟を回復期に転棟した場合でも、急性期時の主治医をはじめとするスタッフが同じ院内にいるため、急変時にも迅速な対応が可能です。

（脳外科医・整形外科医24h対応可能）
また、リハビリスタッフだけでなく、

ソーシャルワーカーに関しても入院から退院まで担当制を基本としています。院内治療についてはもちろんですが、費用や退院先の事についてのお悩みもサポート致します。

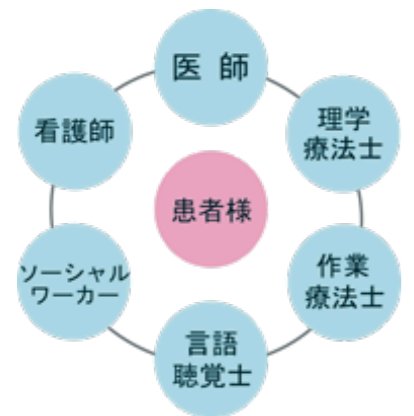


実際に料理を作っている様子



植木に水やりをする様子

他職種からなる患者様サポート体制



その他診療科ドクターから皆様へ一言

整形外科 吉澤副院長

当院の整形外科では、骨折や脱臼などの外傷疾患を中心に、脊柱間狭窄症などの脊椎疾患や股関節症などの変性疾患に対し、年間1400件超の手術と術後のリハビリを中心に診療しております。

吉澤 每樹

内科部長 百瀬医師

当院には慢性頭痛やパーキンソン病の診療を得意とする神経内科医もおります。お気軽にご相談ください。

百瀬 義雄

循環器医長 早瀬医師

心筋梗塞や下肢静脈瘤は血管の狭窄・閉塞が原因の病気ですが、ABIという簡単な検査で血管の状態を測定できます。当院でも検査可能ですのでご相談ください。

早瀬 太郎

shintoshi NEWS

脳神経外科 根本医師 クリニックを開業します！



この度、4月より長津田駅前クリニックを開業することとなりました。これまで、脳神経外科医として第一線で脳神経（特に脳卒中）急性期の診断・治療に従事してきました。その中で、発症前に予防することや、発症後に再発を予防することがいかに重要か痛感し、皆様の健康維持のお手伝いができればと開業を決意しました。今までの経験を活かし、お子様からお年寄りまで、一人一人の「満足」と「安心」を第一に考え、「地域の皆様から信頼されるクリニック」を目指します。必要があれば、この横浜新都市脳神経外科病院をはじめとする専門病院に紹介できるシステムを整えています。どんなことでも相談できるクリニックにしたいと考えていますので、お気軽にお越しください。

根本 哲宏

○profile○
根本 哲宏（ねもと あきひろ）
昭和52年9月25日

○経歴○
平成15年 杏林大学 医学部 卒業
平成18年 北原脳神経外科病院 入職
平成22年 横浜新都市脳神経外科病院 入職

○資格○
日本脳神経外科学会専門医
日本脳卒中学会専門医
身体障害者認定指定医（肢体不自由）
日本脳神経血管内治療学会専門医

ながつた脳神経外科 TEL:045-988-1855 東急田園都市線/JR横浜線
月～土9:00-12:30/14:00-18:00（土14:00-17:00）「長津田駅」徒歩1分
クリニックに関する詳細はHPをご確認ください。http://www.yushokai.or.jp/nmic/